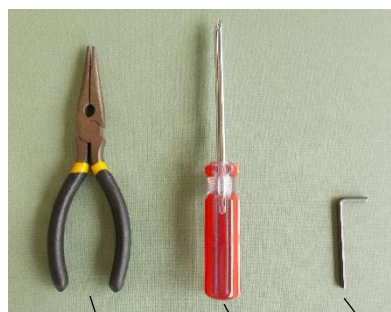


※仕様変更に伴い、一部のカバー交換手順が変更となっております

LP690-V2/V3 ・ LP695-V1/V2

新カフスカバー装着手順書

〔必要工具〕☆初回のみ使用。2回目からは紐を緩めるためのラジオペンチのみ使用。



ラジオペンチ
プラスドライバー
六角レンチ

〔パーツリスト〕



マット固定金具×4

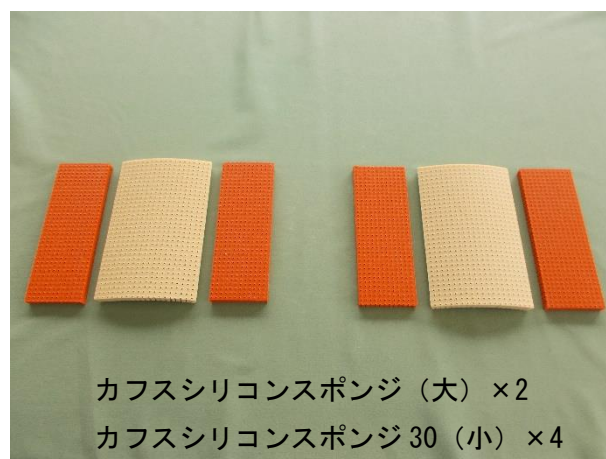


六角穴付きネジ×8

スペーサー×8

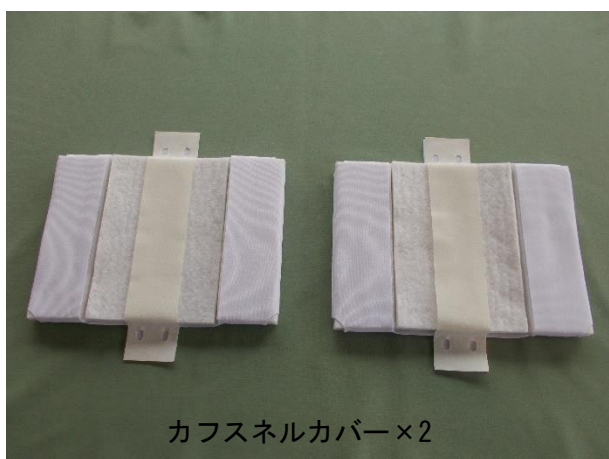


スプリングフック×2



カフスシリコンスポンジ（大）×2

カフスシリコンスポンジ 30（小）×4



カフスネルカバー×2



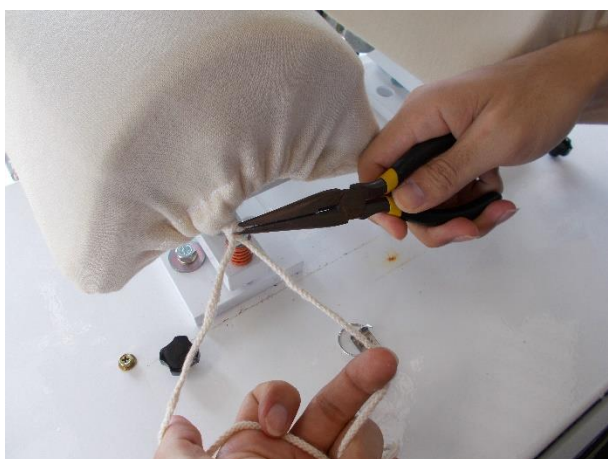
カフスカバー左

カフスカバー右

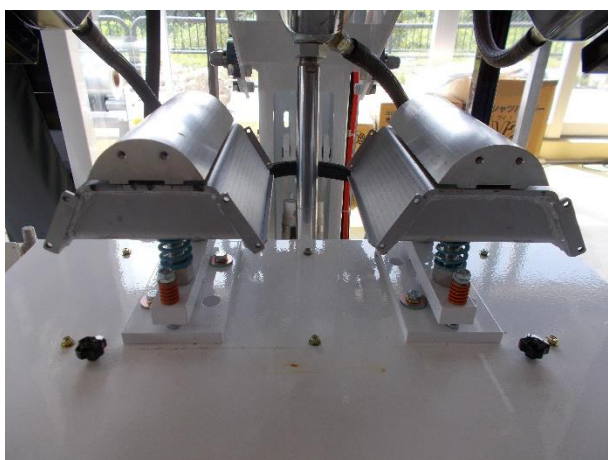
〔装着手順〕



1.カフス下コテ前面の板を外す。



2.ラジオペンチを使用してカフスカバーの紐をほどく。



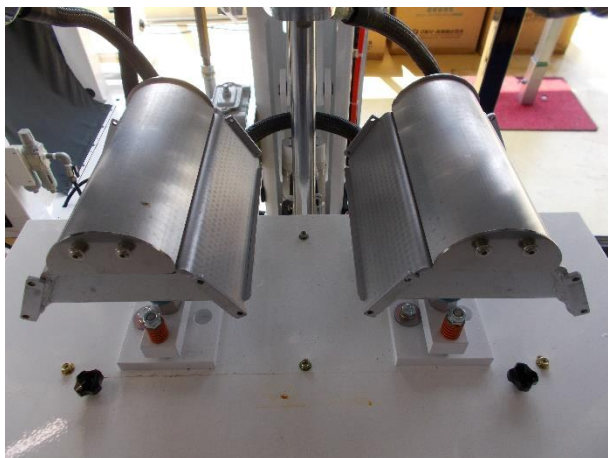
3.プラスドライバーを使用してカバー、パッド、金具をすべて外す。



4. 六角穴付きネジにスペーサーを入れる。



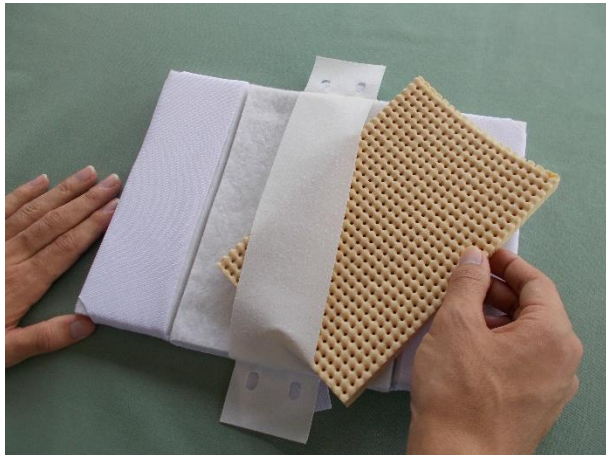
5. マット固定金具にスペーサーを入れた六角穴付きネジで、六角レンチを使用してカフス下コテにしっかりとめる。



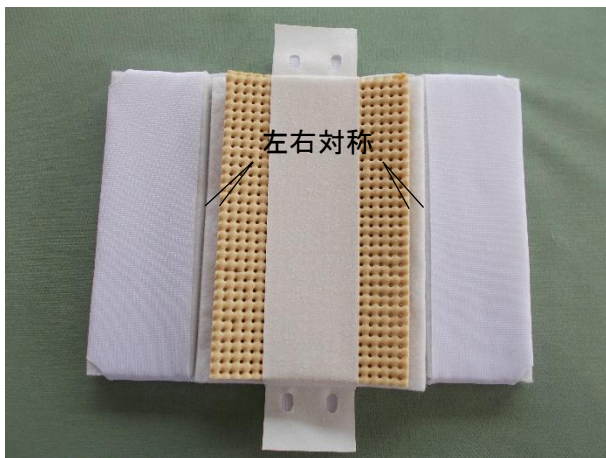
（左右カフス下コテの手前と奥、4箇所。）



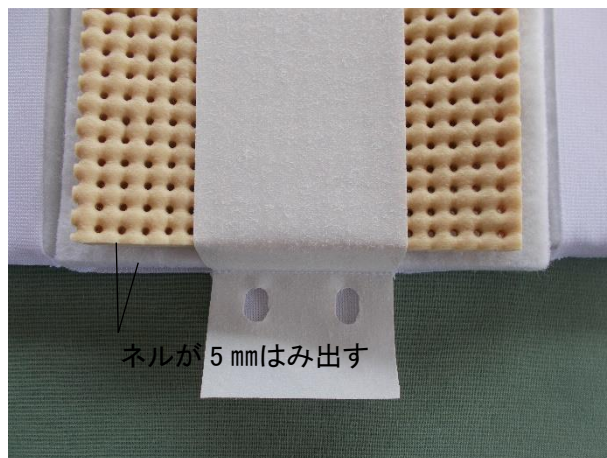
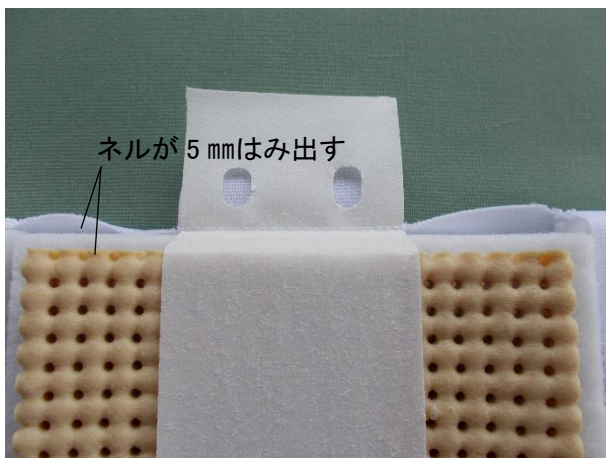
6.カフスネルカバーのウラ面にカフスシリコンスポンジ（大）をセットする。（平な面が下）

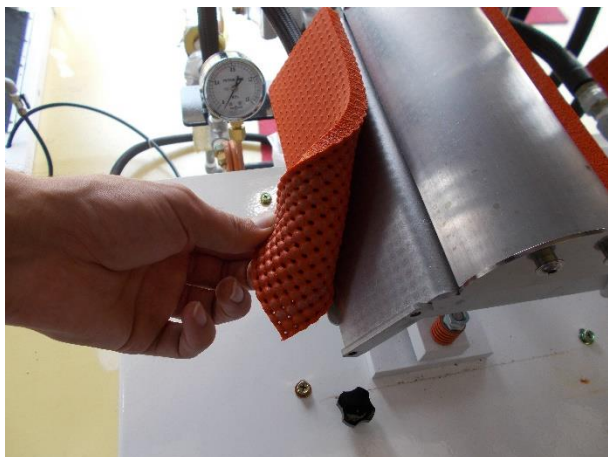


帯の中にくぐらせる。

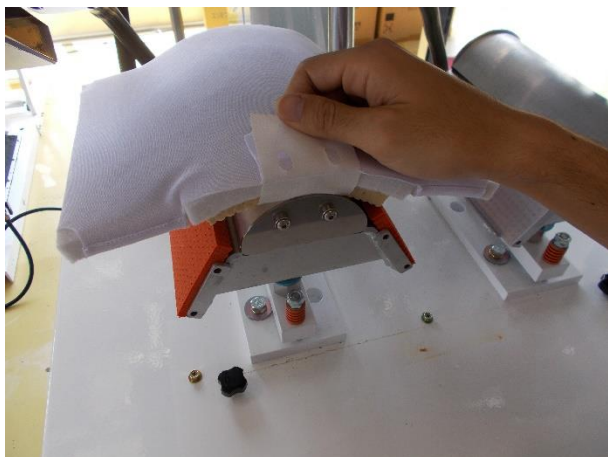


ネルのはみ出す分を調整する。

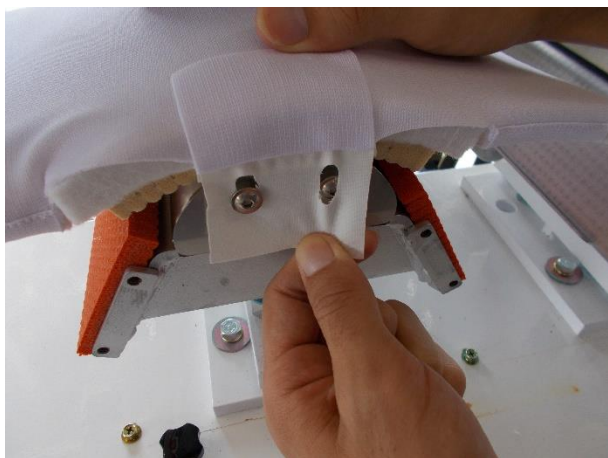




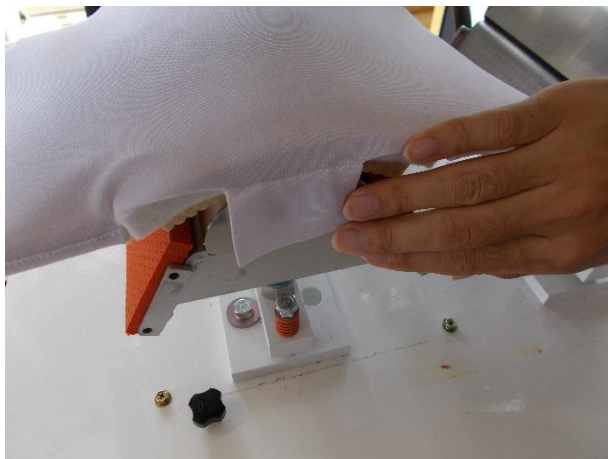
7.カフス下コテ両脇の枠の中にカフスシリコンスポンジ 30 (小) をセットする。(平な面が上)



8.カフス下コテにカフスネルカバーをセットする。



カフス下コテのネジに帯の穴を引っ掛ける。(奥側も同様)



ネジを帯の上の布で覆う。(奥側も同様)



9.カフスカバーをセットする。

カフスネルカバーの真ん中に位置するようにカフスカバーを置き、紐を引っ張り、カフス下コテ底の四隅を覆う。
(ネームタグが付いている方が外側)



紐をしっかり引っ張って、緩まないよう結ぶ。
余った紐はカバーの中に納める。



10.カフスカバーの裾紐にスプリングフックを掛ける。

カフスカバーの内側の紐にスプリングを直接掛ける。



カフスカバーの外側の紐にフックを掛ける。



11. カフス下コテ前面の板を装着する。

カバー・マット交換手順



注意

カバー・マットを交換する際には、必ず電源・スチームを止め機械が完全に冷めたことを確認の上、作業を行ってください。
冷め切らないまま作業を行うと、火傷などのケガをするおそれがあります。

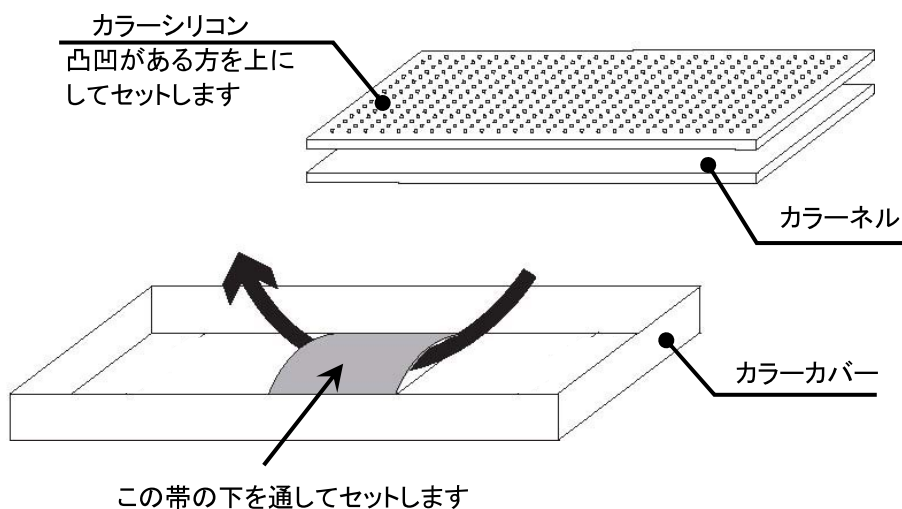
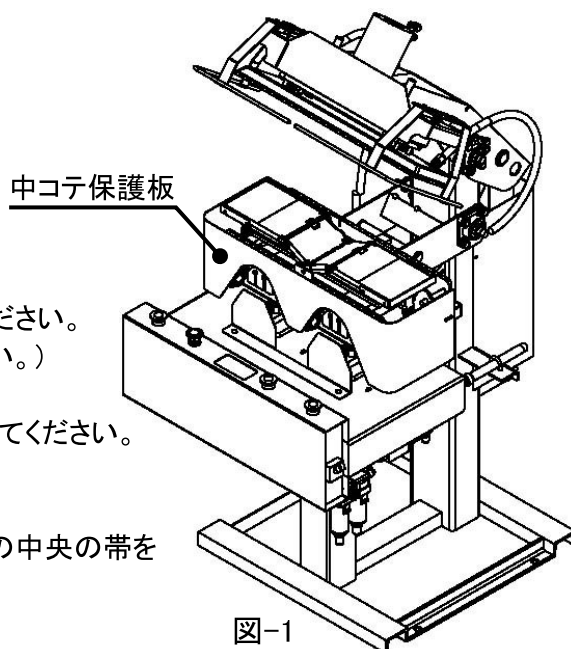
お願い

仕上がり品質を良くするため、カバーは当社純正のものをご使用願います。

1. カラーカバー・マット交換

- ① 左右のスタートボタンを同時に押して、中コテがプレスした状態にしてください。(図-1)
- ② エアー圧を 0 MPa にしてから、電源を OFF にしてください。
(エアー圧力の調整方法は 11 ページを参照してください。)
- ③ 中コテの正面に取り付いている中コテ保護板をはずしてください。
(図-1)
- ④ カラーネル・カラーシリコンの順に重ね、カラーカバーの中央の帯を通してマットをセットしてください。(図-2)

◎ 必ずカバーに付いている帯の下を通してください。



- ④ カラーカバーに、カバー張り棒(長 2 本)を通してください。(図-3)

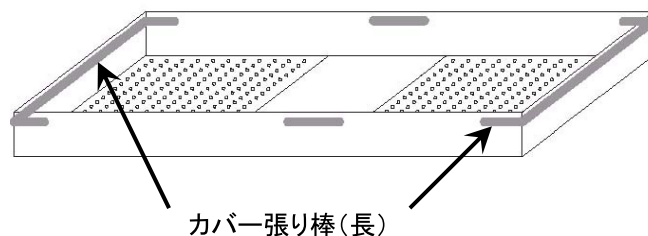


図-3

- ⑤ カラーカバーを中コテにかぶせ、スプリングフックをカバー張り棒へ引っ掛けて固定してください。
(前後=2ヶ所、左右=2ヶ所) (図-4)

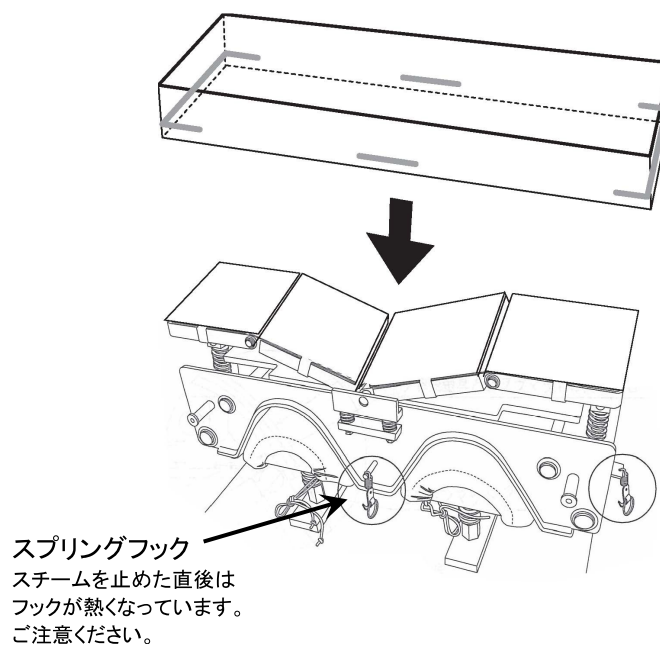


図-4

- ⑥ 中コテ保護板をもとの位置に取り付けてください。

注意 : シリコンスポンジを交換後、最初のうちはスポンジが暖まると多少ニオイの出ることがありますが、人体に影響はございません。 安心してお使いください。

2. カフスカバー・マット交換

◎ カラーカバー・マット交換から引き続き行う場合、エアーを入れ中コテが上がった状態にしてください。

- ① カフス下コテの前に取り付けてあるカフスカバー板を外してから作業を行ってください。
- ② カフスカバー締め付け紐の結び目をほどいて、既存のカフスカバーを外します。(図-1)
マットを交換せず、カバーのみを交換する場合は、⑦に進みます。

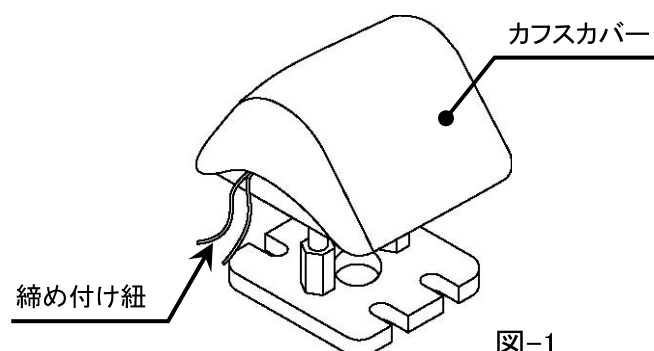


図-1

- ③ 押さえ金具を止めているナット、ネジをすべてゆるめ、既存のカフス複合ネル(大)と(小)を外します。(図-2)

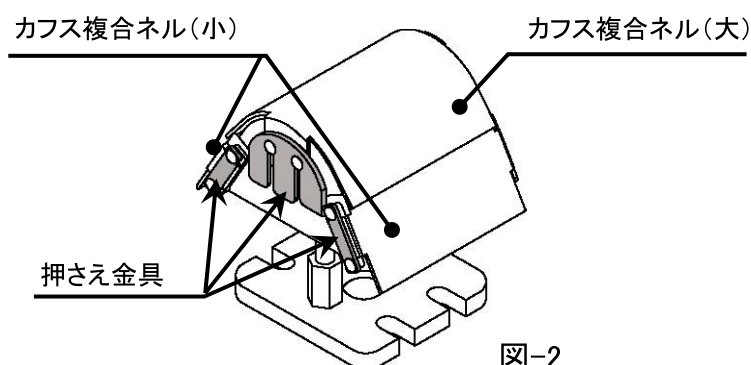


図-2

- ④ 複合ネル(小)の袋部に、カフスシリコンスポンジ 30(小)を入れます(図-3)。
このとき、シリコン表面の凹凸面は(図-4)の方向にしてください。
カフスシリコンスポンジ 30(小)を奥まで入れてください。
このとき、(図-4)のように 8mm 程度の段差ができます。

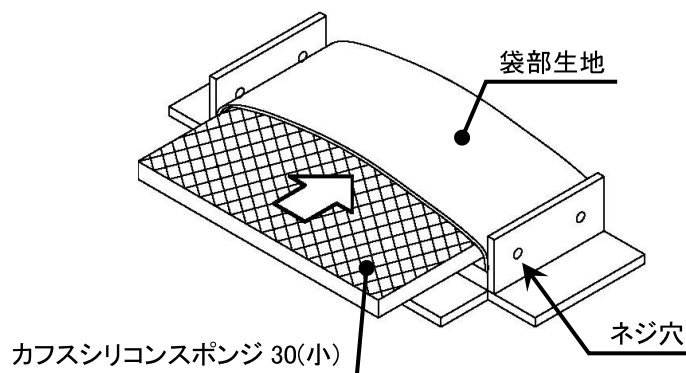


図-3

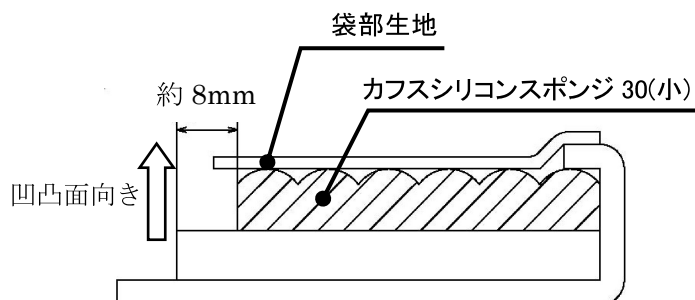


図-4

- ⑤ ④で作成したものを機械に取り付けてください。
ネジ穴にネジを通し、押さえ金具で固定してください。
- ⑥ コテの上にカフスシリコンスポンジ(大)を前後左右均等にセットしてください。
このとき、シリコン表面の凹凸面は(図-5)の方向にしてください。
シリコンスポンジの上にカフス複合ネル(大)を前後左右均等に載せてください。
ネルの薄いほうを上側にし、カフス複合ネル(大)がカフス複合ネル(小)を覆うように
取り付けてください
ネルのネジ穴にネジを通し、押さえ金具で固定してください。

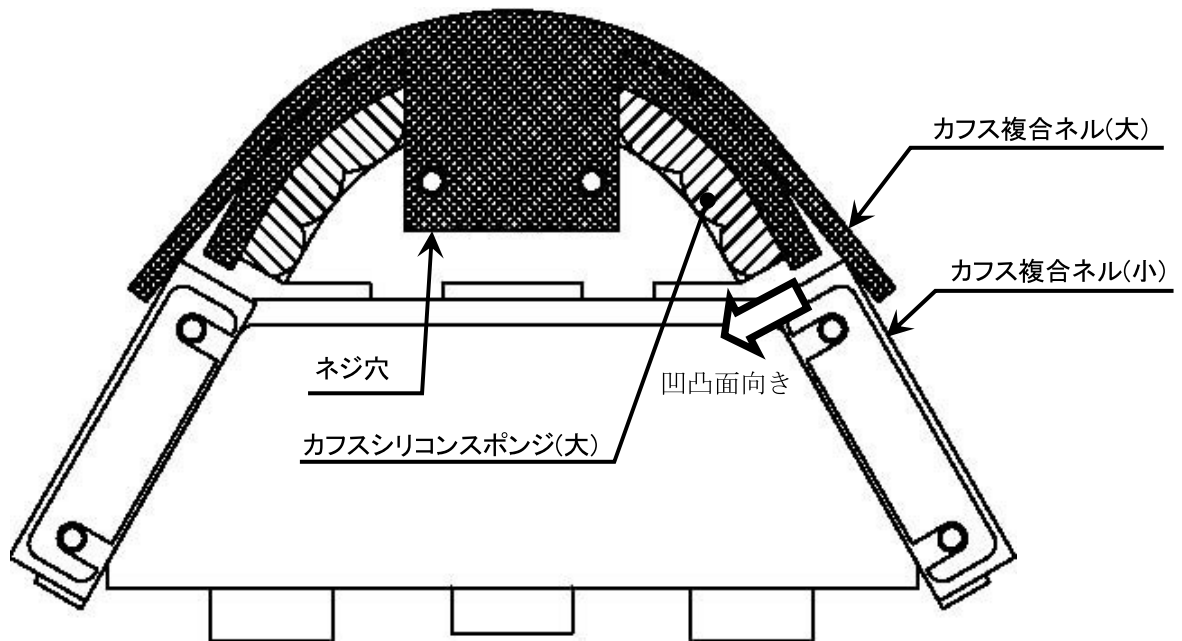


図-5

- ⑦ 押さえ金具を止めているナット、ネジがネルで覆われるようカフスカバーを取り付けてください。(図-6)
カフスカバーには左右があります。ネームタグと紐が外側になるよう取り付けてください。
紐を強く引き、シワの無いよう取り付けてください。

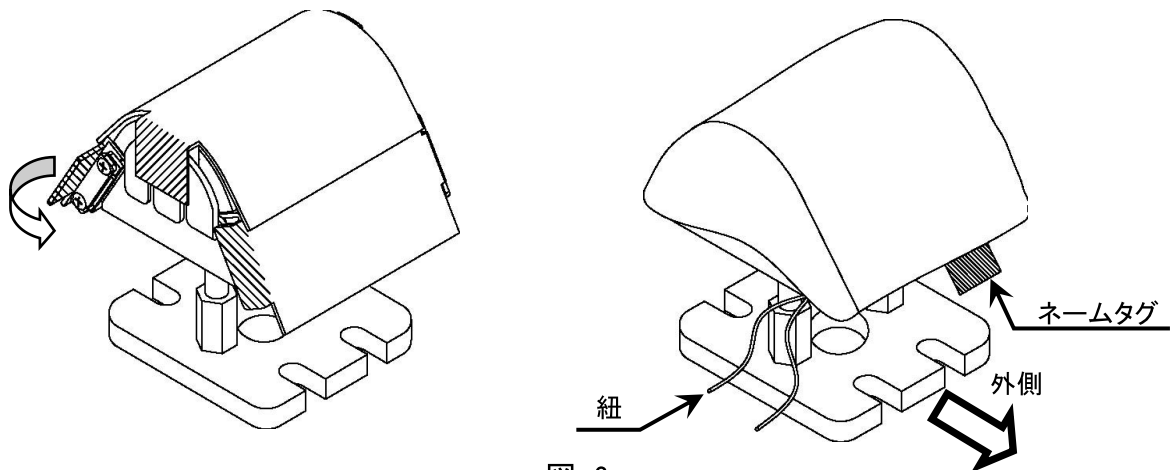


図-6

- ⑧ カフスカバー板をもとの位置に取り付けて終了です。